



# 独自の企業理念と立川愛が 織りなす唯一無二のモノづくり。

立川は、商都というイメージが強いですが、モノづくりを生業とする企業もあり、その卓越した技術と品質はまさに“立川の誇り”といっても過言ではありません。

HUMAN ENDEAVOR × PRODUCT



## アイデアを紙で具現化する、印刷・加工会社

### COMPANY

#### ふくながしこう 福永紙工

福永紙工は立川に拠点を置く、印刷から加工まで一貫して製造できる工場です。2006年から多くのクリエイターたちと協働してクリエイティブなオリジナル製品の企画・開発・販売に挑戦しています。「立川市プレミアム婚姻届」のデザインと制作も手掛けるなど、地元振興にも貢献中。2020年4月から、GREEN SPRINGS内のショップTAKEOFF-SITEの店舗運営も行っています。

### [ 製造工程 ]



オフセット印刷機(四六半裁)4色



自動打抜機(菊全判)



レーザー加工機

### [ プロダクト ]



空気の器 イエロー×ブルー



立川市プレミアム婚姻届  
グッドデザイン賞2019受賞



テラダモケイ1/100  
建築模型用添乗セット

# 立川を愛する世界的ホビーマーカ―

地元愛にあふれる地域活動の数々



ウドラ  
©UDOLLAND

フレームアームズ(プラモデル)  
©KOTOBUKIYA

活動

1

## 市公認なりそこねキャラ「ウドラ」で立川市をPR

立川産の“うど”をモチーフにした立川市公認なりそこねキャラクター・ウドラを応援。Tシャツやソフビ人形を作ったり、イベントに出演したりして、立川のPR活動に努めています。

COMPANY

ことぶきや  
壽屋

1953年創立。当初は節句人形などを扱う玩具店でしたが、80年代後半からプラモデル、フィギュア等のメーカーにシフト。今や世界を相手にビジネスを展開する企業になりました。創立以来、会社を育ててくれた立川のことが大好きで、地元を盛り上げる活動にも力を入れています。

活動

2

## プラモデルのメーカーとして市内の小・中学生向けの教室も

その昔は「プラモデルのお店」として子どもたちの人気を集めていた壽屋ですが、現在はプラモデルを作る会社に。夏休みには市内の小・中学生向けのプラモデル教室も開催。

活動

3

## 子どもたちといっしょに夢を追いかける

市民団体「ウドラ夢たち基金」の代表を務めているのは壽屋の副社長。立川の子どもたちの夢を形にすることを資金面で支援するほか、さまざまな活動を推進中。



## まだまだ優秀な企業がいっぱい



### 日本電磁測器

1953年に日本初の磁気製品応用技術の専門メーカーとして発足して以来、業界をけん引しています。立川に本社と工場があります。



### メトロール

1976年創業の工業用センサのメーカー。業界で初となる「精密機械式 高精度センサ」を開発。2014年経済産業省より「グローバルニッチトップ100選」を受賞。



### コスモテック

独自の高分子科学技術を駆使し、オリジナルの機能性フィルム「COSMOTAC®」と「wemo®ウェアラブルメモ」を開発しました。

VOICE

コスモテック 代表取締役社長  
高見澤 友伸さんに聞きました



#### Q. 仕事のやりがいは？

A. 創業以来、粘着シートを中心としたモノづくりをしています。事業の中心は法人向けの製品ですが、「wemo®ウェアラブルメモ」のような商品は、エンドユーザーの反応が直接見られるので楽しいですね。

#### Q. お気に入りの飲食店は？

A. 錦町のイタリアン「トスカーナ」。チーズたっぷりのミックスピザは、こってりしていてどこか懐かしい味です。

#### Q. おすすめのイベントは？

A. 諏訪まつり。神社を中心に街に広がっていくお祭りの雰囲気は魅力的です。子どもが大きくなった今でも、屋台のベビーカステラが食べたくりますね。



たちかわ  
*Blend*

HUMAN ENDEAVOR × PRODUCT

# 農業や食で日常に潤いを与える 立川アグリズム。

ビルが立ち並ぶ立川駅周辺から少し離れると、住宅地のあちこちに農地が点在しています。地元で育った新鮮でおいしい食材を毎日の食卓に取り入れて、豊かで潤いのある時間を過ごしましょう。



## 風景や生活を通して人生が豊かになる時間

立川農業のココロ

1

### 農地を守る人々の 環境づくり

市は認定農業者を中心として、市の補助制度の周知や支援を強化しています。

若手農業者等を対象とした講習会や先進地への視察なども実施しています。



立川農業のココロ

2

農業の現場を知る  
「農業体験」

私たちの普段の生活で目にする食材は、きれいに洗われて袋に詰められたものがほとんど。生産者の現場や苦労を知る機会は少なくなっています。援農ボランティアや体験型農園、親子での収穫体験等の農業体験は、生産者への感謝の気持ちや豊かな想像力を育む機会になっています。



立川農業のココロ

3

地域の農と食を繋げる  
「地産地消」

立川で生産された新鮮で栄養満点な農産物を立川で消費する地産地消。生産された場所から食卓までの距離が短いので、新鮮でおいしい食材を安心して食べられるだけでなく、立川の農業を支えることで地域の活性化にも繋がります。



たちかわ“豆”知識



農産物共同直売所



生産農家から毎朝届く新鮮野菜をはじめ、畜産物や加工品などを豊富に取りそろえ、お手頃価格で販売しています。

ファーマーズセンター  
みのーれ立川

所 砂川町2-1-5



みのーれ立川幸町店

所 幸町1-14-1

たちかわ農産物ガイドマップ



市内で生産された農産物を購入できる直売所や、農業イベントなど、立川の農業に関する情報が満載です。

立川生まれの特産品たち

立川といえば…

ウド

ウドは数少ない日本原産の野菜で、立川市は生産量都内1位を誇ります。地下3メートルの室と呼ばれる穴の中で育てられるため、色が白いのが特徴です。ビタミンB<sub>1</sub>、B<sub>2</sub>、アスパラギン酸など栄養も豊富です。またウドを使った加工品も数多くあります。



うどんラーメン



うどんパイ



うどんドレッシング

ブロッコリーも  
都内生産量No.1



ブロッコリー



トマト



ほうれん草



ブルーベリー



たちかわ  
*Blend*

TOWNCOLOR × VARIOUS GREEN

# 華やいだ街色に差し込む やさしい緑。

国営昭和記念公園や玉川上水など、心癒やされる緑のスポットが多い立川。新緑の季節になると新しい命が芽吹き、まちを華やかに色づけます。あなたのお気に入りの緑を探しに出かけてみませんか。



## いろいろな緑色を発見するお散歩

GREEN

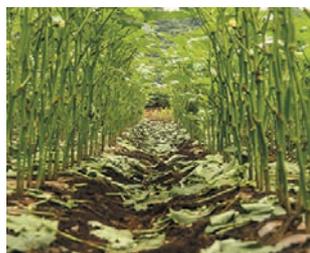
1

### 心も体も癒やす畑の緑

野菜や植木の生産も盛んな立川市は、少し足を伸ばすと畑が多いことに驚かされます。そのみずみずしい畑の緑に心も癒やされることでしょう。



植木(ヤマボウシ)の畑



オクラ畑

GREEN

2

### 鮮やかな緑が味わえる玉川上水

市内を流れる上水路は全長約5.6km。水の流れに沿って続く緑道は静かな草木の空間が続ぎ、美しい川面を眺めながら散歩ができます。



玉川上水



GREEN

3

## 本格的な自然観察にハマる

矢川緑地は貴重な自然の残る約2.1haの緑地で、ミクリなどの水生生物や湿地性の草木類、樹林地では市の木であるケヤキなどを観察できます。



矢川緑地の遊歩道

GREEN

4

## 立川の公園はヒーリングスポット

四季折々の草花を鑑賞しながらバードウォッチングなども堪能できる国営昭和記念公園。一方、立川公園は水と緑の調和が楽しめます。



国営昭和記念公園

立川公園

VOICE

ワッカチッタ

菅野 美貴さんに聞きました



### Q. おすすめの公園は？

A. 春は公園を囲むように桜が咲き、夏には水遊びが楽しめる上砂公園。周辺には、図書館、児童館、子育てひろば、コインパーキングもあるので便利です。

### Q. 市内のお気に入りのお店は？

A. Cafe & Photo studio イロノハ。野菜中心の日替わり定食がお気に入りです。小上がりになっていて、おもちゃや絵本、おむつ替えスペースもあります。

### 自分らしく子育てを楽しみたい 「ワッカチッタ」

「ワッカチッタ」は、イベントの開催や、子育てスポット・お店を紹介するWEBサイトの運営をしている子育て支援団体です。みんなが子育てを楽しんで、パパもママも子どもも街も、みんながつながって「輪」になればと、日々頑張っています。



## 緑だけじゃない遊具も楽しい公園たち



### 錦第二公園(オニ公園)

オニの顔をかたどった滑り台がシンボルの公園。桜が満開の時期は多くの人でにぎわいます。



### 泉町西公園

大きな芝生広場を中心に、ヘリコプターをイメージした遊具や健康遊具等を設置しています。



写真提供 ワッカチッタ

### 立川公園ガニガラ広場

木製ジャングルジムやターザンロープ、スプリング遊具などがそろい、アスレチック系の遊び場として人気です。